

2024年1月発行

川越市議会議員(川越志政会)

栗原みつはる議会報告

Vol.27～「介護・福祉の未来」を創る～



穏やかに新年を迎えた矢先に発災しました能登半島地震及び航空機事故によりお亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

また被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

波乱含みのスタートとなった令和6年でございますが、同様の災害が本市でも起こらないとも限りません。自分ごととして捉え、本年も全力で地域のため、市民のために取り組んでまいります。

どうぞ宜しくお願い致します。

本年も皆様の御健勝・御多幸そして穏やかな一年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

栗原みつはる

◆川越市人口◆

令和6年1月1日現在

人口	世帯数
352,717人 (▲43人)	167,364世帯 (+362世帯)

*カッコ () 内は令和5年10月1日対比増減



自民党川越支部にて能登半島地震義援金募金活動



岸町熊野神社にて新年の挨拶からスタート

◆ホームページ開設しました◆

【議会報告など、どんどん発信していきます！】

<https://www.mk-jimsho.jp/>



QRコード

【一般質問】キャリア教育の充実

小さな頃は、多くの子どもたちが将来の夢を口にします。ですが、いつの間にか夢を口にしなくなり、夢を実現すること、そのために勉強したり努力したりすることよりも、ただ学力を上げることが目的となっているのは、周囲の環境が学力を上げることばかりに注力することに問題があり、そのような教育に疑問を感じておりました。

子どもたちの可能性は無限大です。

子どもたちが将来就きたい仕事や自分の将来のために学習を行う意識を高め、夢の実現に導いてあげることこそがキャリア教育だと考えます。

がむしゃらに勉強するから夢が叶うのではなく、夢を持つから、どんな勉強が必要か、どんなキャリアを積みれば良いのか主体的に考え、夢への道筋を明確にイメージし行動できるのではないのでしょうか。

子どもたちの将来の夢上位

男子	女子
サッカー選手	医師
野球選手	保育士
医師	獣医
ゲーム制作関連	美容師
警察官	パティシエ



★夢をカラーでイメージして実現するために！

① 様々な職種の方から直に話を聞く

中学一年生を対象に社会体験事業を実施しているが、各学校の近隣事業所という制約がある。

【中学生社会体験事業】
地域の事業所等での職業体験を通して、学校では得ることができない経験をすることで、社会へ参加する意識や勤労観、職業観を養うことを目的に実施している事業。

生徒自らが希望して選択した職種の事業所に行くことは、生徒の自主性を尊重するため、そしてそれが将来自分が就きたい職種であるならば、必要な知識や技術を直に学び・感じるができる代えがたいものになる。保護者や知り合いなどのツテで受入可能な事業所があれば、行き帰りの安全性を確保したうえで、臨機応変に対応すべきである。

また学習用コンピュータを活用すれば離れた場所から直接話を聞いたり、質問をしたりすることが可能であり、不登校の児童生徒も自宅で貴重な体験をすることができ、その中で夢や希望を見出し、自分の力で歩むことができるようになるかもしれない。様々な職種の方から直接話を聞く機会をもっと増やしていくべきである。→学習用コンピュータの活用も含めた様々な機会を設定し、今後も職場体験や福祉体験等を一層充実していく。

② 夢へ導いてあげるようなカウンセリング

【キャリアパスポート】
将来の夢などについて目標設定をして振り返りができるシートで、小学校から高校までの12年間にわたり、学年の始めに目標を立てると共に、学年末にこれまでを振り返って自己評価し記録・蓄積していくもの。

キャリアパスポートには将来の夢などが書かれているが、担任以外には共有されていない。

また二者面談や三者面談等においては、学校での生活や学習内容・進路などについての確認・今後の取り組みについて、児童生徒と保護者、教員が共通理解を図ったりすることが中心であり、将来の夢の実現に導くよう

な指導は積極的に行われていない。夢があるからこそ目的意識を持ち主体的に勉強に励むものである。

全ての教科を平均点以上にはではなく、個人個人の児童生徒にとって目的意識のある教科、得意な教科を伸ばし、将来の夢に導いてあげるようにキャリアパスポートを面談等で有効に活用すべきである。→面談等での有効な活用方法について検討していく。

活動報告

降雨のたびに水が溜まり使用できなかったブランコ足場の改善



ドラッグストア建設に合わせて要望していた道路拡幅実現



セットバックによって未舗装となっていた部分の舗装整備

栗原みつはる プロフィール

昭和46年6月9日川越市岸町生まれ(52歳)、南古谷並木在住、10歳と7歳の娘の父

ひつじ幼稚園卒園、仙波小学校・砂中学校卒業

1990年3月 城北埼玉高等学校卒業

1994年3月 立教大学経済学部経営学科卒業

1994年4月 カナダへ語学留学

2001年5月 ワタミフードサービス(株)入社

営業部長まで務め経営・サービス業を学ぶ

2012年9月 ワタミの介護(株)へ転籍

有料老人ホーム エリアマネジャー

2014年12月 SKYケアサービス(株)設立 取締役

2015年4月 川越市議会議員選挙に挑戦し、次点惜敗

2017年1月 川越市議会議員に初当選

2017年9月 MKコンシスト(株)設立 取締役

デイサービスリーディング岸町・南古谷運営

居宅介護支援事業所 リーディング運営

2023年4月 川越市議会議員選挙当選(3期目)

川越地区消防組合議員、土地開発公社理事

総務財政常任委員会委員、議会運営委員会委員、都市計画審議会委員

所属団体：川越商業経営研究会、川越葵ライオンズクラブ

川越立教会、川越市倫理法人会、川越商工会議所青の会

川越法人会、岸町囃子連、南古谷歌謡サークル、KMC

＜意見・ご感想・皆様の声をお聞かせください！＞

南古谷事務所 〒350-0023 川越市並木77-8

岸町事務所 〒350-1131 川越市岸町1-25-18

携帯：090-6509-2419、電話：049-235-8425

電話：049-247-7701